

笠間市(かさまし)

 市章 〒 309-1792 〈住所〉 笠間市中央三丁目2番1号 〈TEL〉 0296-77-1101 〈FAX〉 0296-78-0612 〈HP〉 http://www.city.kasama.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.kasama.lg.jp 類型 II-1 地方公共団体コード 082163 面積 240.40 km ²	法人番号	4000020082163
	地域指定	一部事務組合加入事業 し尿 運動場 ごみ スポ・レク施設 健康づくり施設 火葬場・斎場 退職 手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 滞納処分等

<行政組織>

①長等(平成28年5月1日現在)

長	やまぐち しんじゅ 山口 伸樹 (57歳)	任期	平成30年4月22日
副市長	久須美 忍		
		就任回数	3 期目

②議会(平成28年5月1日現在)

議長	藤枝 浩	副議長	野口 圓
任期	平成30年12月23日	条例定数	22 人
党派別	自民2人, 公明2人, 共産2人, 社民1人, 無所属15人	現議員数	22 人

③職員数(平成27年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
710	614	405	96
一般行政職の 平均給料月額	3,226 百円	ラスパイレ ス指数 96.6	地域手当 補正後 ラス指数 96.6
全職員数の 推移	平成24年4月1日 736	平成25年4月1日 727	平成26年4月1日 722

④機構図(平成28年4月1日現在)

<市長>-<副市長>
 市長 公室-秘書課(広報戦略室), 企画政策課(企業誘致推進室), 行政経営課
 総務部-総務課(危機管理室), 財政課(契約検査室), 資産経営課, 税務課, 収税課, 笠間支所地域課, 岩間支所地域課
 市民生活部-市民活動課, 市民課(パスポートセンター), 環境保全課, 笠間支所市民窓口課, 岩間支所市民窓口課
 福祉部-福祉事務所-社会福祉課(人権同和对策室), 子ども福祉課(幼保連携推進室, かさまこども園, ともべ保育所, いなだ保育所, くるす保育所), 高齢福祉課, 笠間支所福祉課, 岩間支所福祉課
 保健衛生部-保険年金課, 健康増進課(笠間保健センター, 友部保健センター, 岩間保健センター)
 産業経済部-農政課(農政企画室), 商工観光課(観光戦略室)
 都市建設部-建設課, 管理課, 都市計画課(空家政策推進室), まちづくり推進課
 市立病院-経営管理課, 医務局, 看護局
 <会計管理者>
 -会計課
 上下水道部-水道課, 下水道課
 <教育長>
 教育次長-学務課(指導室, 笠間給食センター, 岩間給食センター, 福田幼稚園), 生涯学習課(文化振興室), スポーツ振興課(国体推進室), 笠間公民館, 友部公民館, 岩間公民館, 笠間図書館, 友部図書館, 岩間図書館
 消防本部-総務課, 予防課, 警防課, 笠間消防署, 友部消防署, 岩間消防署
 <議会>
 議会事務局
 <行政委員会>
 選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 農業委員会事務局, 公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

平成18年3月19日 合併 笠間市 友部町 岩間町

②地勢・風土等

笠間市は、茨城県の中央部に位置し、首都圏から約100km, 県都水戸市に隣接し、総面積は240.40km²であり、区域は、東西約19km, 南北約20kmである。地勢は、市の北西部に八溝山系が穏やかに連なる丘陵地帯で、南西部には愛宕山が位置し、北西部から東南部にかけて、概ね平坦な台地が広がり、本地域の中央を涸沼川が北西部から東部にかけて貫流しており、気候は、夏は気温も湿度も高く、冬は乾燥した晴天の日が多い、太平洋型の気候である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成28年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	40,469	39,936	38,821	37,360
	女	41,889	41,561	40,588	39,078
	合計	82,358	81,497	79,409	76,438
世帯数	25,911	26,960	27,946	28,253	

④有権者数(平成28年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 28.2 %
	31,358	33,054	64,412	

⑤高齢人口割合 (H28.1.1住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成25年度)

市町村内総生産	2,550 億円	就業者1人当り	8,018 千円
住民所得	2,016 億円	人口1人当り	2,594 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成25年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	3,584	1.3 %	2,053	5.4 %
第2次	87,230	32.6 %	10,061	26.4 %
第3次	163,626	65.3 %	23,969	62.8 %
総額・総数	255,024	-	38,172	-

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	4,374	573	4,898
製造業 (平成26年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31)
	179	6,372	149,820
卸・小売業 (平成26年7月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H25.1.1~12.31)
	701	3,964	84,989

④特産物

笠間焼, 稲田みかげ石, 果樹(栗, 梨, 柿, 梅), 花き(菊, 花菖蒲等)
--

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成25年度決算	平成26年度決算	増減率
歳入	29,736,858	29,930,782	0.7
歳出	28,895,615	28,973,460	0.3
形式収支	841,243	957,322	-
実質収支	680,858	631,974	-
単年度収支	226,979	△ 48,884	-
実質単年度収支	646,201	△ 555,997	-

②主な歳入・歳出(平成26年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	29,931	-	194	0.7
地方税	9,080	30.3	34	0.4
地方交付税	6,880	23.0	△ 161	△ 2.3
国庫支出金	3,747	12.5	△ 804	△ 17.7
地方債	2,716	9.1	△ 547	△ 16.8
うち臨財債費	1,498	5.0	-	-
その他	7,508	25.1	-	-
うち繰入金	1,086	3.6	-	-
歳出	28,973	-	77	0.3
義務的経費	13,713	47.3	132	1.0
人件費	5,359	18.5	△ 107	△ 2.0
扶助費	5,299	18.3	370	7.5
公債費	3,055	10.5	△ 131	△ 4.1
投資的経費	3,462	11.9	-	-
普通建設事業費	3,379	11.7	△ 619	△ 15.5
うち補助	1,698	5.9	△ 461	△ 21.4
うち単独	1,635	5.6	△ 134	△ 7.6
その他の経費	11,798	40.8	-	-
うち繰出金	3,385	11.7	-	-

③主要指標(平成26年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.59)
連結実質赤字比率	- % (17.59)
実質公債費比率	9.5 % (25.0) [8.0]
将来負担比率	35.2 % (350.0) [37.5]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成27年度)	0.629	[0.699]
経常収支比率	89.9 %	[88.9]
標準財政規模(平成27年度)	18,395 百万円	[15,290]
地方債現在高(A)	29,374 百万円	[23,790]
債務負担行為支出予定額(B)	3,700 百万円	[2,834]
積立金現在高(C)	14,225 百万円	[7,849]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	18,849 百万円	[18,775]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成26年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人(構成比)	3,688,129 (36.6)	3,314,979 (36.5)	89.9 [92.6]
市町村民税・法人(構成比)	637,085 (6.3)	624,640 (6.9)	98.0 [98.5]
固定資産税(構成比)	4,981,157 (49.4)	4,397,617 (48.4)	88.3 [92.5]
市町村税合計(国保除く)	10,075,383	9,079,908	90.1 [93.4]

<公共施設整備状況>(平成26年度) ※1は平成27年度

小学校 ※1	11 校	プール	1 か所
中学校 ※1	6 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	8 園	老人福祉施設	39 か所
保育所 ※1	8 か所	病院・一般診療所	42 か所
認定こども園 ※1	7 園	道路改良率	41.9 %
図書館	3 か所	道路舗装率	65.6 %
公営住宅	353 戸	上水道等普及率	85.5 %
公民館等	16 か所	污水处理普及率	70.3 %
体育館	2 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
笠間市 jobサポートプロジェクト	H28 ~	○職業体験等小学生向けイベントの実施 ○インターンシップ受入れ【中学生~大学生】 ○笠間市企業紹介ツアーの実施【大学生】 ○就職面接会の実施【高校生・大学生・未就職者】 ○就職説明会の実施【大学生】 ○U活の実施(UJターン)の促進【大学生】 ○新規就農者支援 ○女性やシニア層の人材発掘・再雇用支援 ○笠間陶芸大学校学生等後継者育成支援 ○ハローワーク笠間との連携	29
笠間市 学力向上推進プロジェクト	H28 ~	学力向上支援事業 英語教育強化推進事業 寺子屋事業 学校生活学習支援事業	48 44 7 3

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><平成28年度の主要課題> 「住む」質の向上につながるひと・まち・もの(産業)づくり~「交流と連携」の重点化~ ○人づくり: 交流と連携による人が活躍する環境の構築 ・教育を含めた少子化対策をはじめ、生涯をとおして活躍するための、ライフステージ、ライフスタイルに応じた支援 ・郷土に誇りをもつことができるよう笠間を知り、発信する取組みの強化と笠間の暮らしを実感できる取組みの推進 ○街づくり: 交流する場と連携する仕組みの確立 ・既存ストックの活用を図った、市内外の双方において、交流や活動を活性化する拠点の形成 ・人口減少、高齢化社会に対応したコミュニティづくりといった場の構築 ○モノづくり: 交流と連携の促進による産業の活性化 ・国内外の双方を意識した情報発信力の強化や販路拡大 ・地域資源や環境を生かした産業の支援や地域づくりにもつなげる小規模事業所、店舗等の活動支援 <特色ある行政> 人口減少・少子化・高齢化に直面している中で、サービス向上を目指した都市モデルの構築を図るため、笠間版CCRCやシニアタウン戦略を推進します。</p>
